

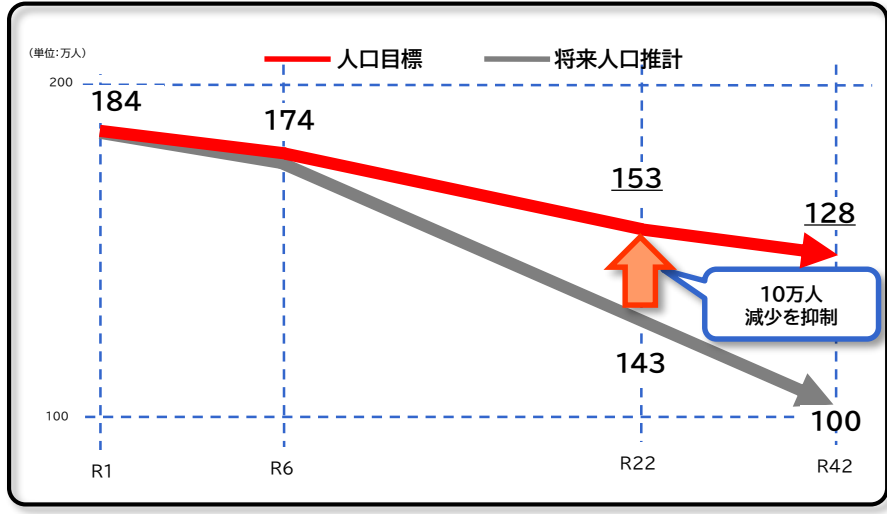
基本理念

「福島ならではの」地方創生の推進＝
『復興・再生』と『地方創生』を両輪で推進
(「震災・原発事故」からの復興と「急激な人口減少の克服」
という課題を先取りした本県として、真摯に課題解決を進める
ことで、国内外の社会的発展にも貢献していく)

【基本的な考え方】

- ① 「ふくしまプライド。」を追求するための、県民一人ひとりの想いを大切に、挑戦を支える社会の実現
- ② それぞれの強みを発揮し、相互に連携・共働(共創)する社会の実現
- ③ 「ふくしまの地」で挑戦する姿を見て、自分も挑戦したくなる、人が人を呼び込む“あこがれの連鎖”を生む社会の実現

福島県の将来人口推計と人口目標



令和22年に県総人口“150万人”程度の維持
⇒5年後の令和6年に174万人を目指す！
(次期戦略の共通目標)

【前提条件】
出生率 令和22年に福島県民の希望出生率 2.11人を実現
移動率 令和12年に社会動態±ゼロを実現

- 【特徴】
1. 中長期目標に加え、5年後(令和6年度末)の人口目標を設定
 2. 施策が、人口減少抑制要因(①出生増、②死亡減、③転入増、④転出減)のどれに効果があるかを整理
 3. 県民の認識(満足度)を図る県民参考指標を設定(県民意識調査結果の活用)

復興・再生

地方創生(地域活性化+人口減少・少子高齢化対策)

までの里のごとも園
提供:飯館村

- ・復興を担う心豊かなたくましい人づくり
- ・産業復興を担う人づくり

高校生によるドローン操縦体験

基本目標1 一人ひとりが輝く社会をつくる(ひと)

【成果目標】
■ 合計特殊出生率
■ 健康寿命
(県民参考指標)
「県内で子育てしたい」と思っている人の割合

【基本的な考え方 ①、②】 転出 ↓ 死亡 ↓ 出生 ↑

- (1) 一人ひとりの希望をかなえる
- (2) 健やかな暮らしを支える
- (3) 地域を担う創造性豊かな人を育てる

- ・結婚・妊娠・出産・子育ての切れ目のない支援
- ・年齢や性別、障がいの有無などにかかわらず誰もが活躍できる社会の形成
- ・保育の質の向上
- ・治療と仕事の両立支援
- ・ライフステージに応じた健康づくりへの支援
- ・子どもの郷土への理解促進

子育て支援の充実

福島イノベーション・ユース構想の推進

福島ロボットテストフィールド

福島しろはとファーム(稲葉町)

- ・企業の立地促進、ビジネス創出支援
- ・スマート農林水産業の推進

基本目標2 魅力的で安定した仕事をつくる(しごと)

【主な成果目標】
■ 安定的な雇用者数
■ 製造品出荷額等 など
(県民参考指標)
「県内に魅力ある企業がある」と思っている人の割合 など

【基本的な考え方 ①、②】 転出 ↓ 転入 ↑

- (4) 活力ある地域産業を支え、育てる
- (5) 魅力ある農林水産業を展開する
- (6) 若者の定着・還流につなげる

- ・人手不足に対応したICT等の活用
- ・農林水産業の担い手確保
- ・事業再生・転換・承継への支援
- ・過疎・中山間地域の農林業の維持(鳥獣被害の防止等)
- ・起業・創業への伴走支援
- ・インターンシップの拡充
- ・若者の県内定着・県外からの還流の強化

農産物の高品質化

事業承継の支援

まち・なみ・まるしえ

ふたば医療センター附属病院

- ・避難解除地域等の生活環境の整備
- ・福島新エネ社会構想の推進
- ・東日本大震災の教訓の伝承

基本目標3 暮らしの豊かさを実感できる地域をつくる(暮らし)

【成果目標】
■ 「住んでいる地域が住みやすい」と思っている人の割合
(県民参考指標)
「人と人との支え合いや絆を実感している」と思っている人の割合 など

【基本的な考え方 ①、②、③】 転出 ↓ 死亡 ↓ 転入 ↑

- (7) 安全で安心な暮らしをつくる
- (8) ゆとりと潤いのある暮らしをつくる
- (9) 環境にやさしい暮らしをつくる

- ・過疎・中山間地域の生活基盤の維持
- ・歩いて暮らせるまちづくりの強化
- ・豊かな自然環境や景観、伝統文化の継承・活用
- ・文化、スポーツの振興によるまちづくり
- ・子どもや高齢者の安全対策の強化
- ・環境にやさしいライフスタイルへの転換

豊かな自然の継承

バス路線の維持
提供:新常盤交通(株)

Jヴィレッジ

2019年4月グランドオープンの様子

- ・Jヴィレッジの利活用
- ・震災以降ご縁ができた団体との連携・共働
- ・避難解除地域等への新たな人の呼び込み

基本目標4 新たな人の流れをつくる(人の流れ)

【成果目標】
■ 人口の社会増減
■ 本県への移住世帯数
(県民参考指標)
「国内外の友人・知人に対して、自信を持って紹介できる地元のものがある」と思っている人の割合

【基本的な考え方 ②、③】 転入 ↑ 出生 ↑

- (10) 地域の多様な魅力を発信する
- (11) ふくしまへ新しい人の流れをつくる

- ・地域資源をいかした観光誘客の促進
- ・福島ならではの地域資源をいかした働き方・暮らし方の体験
- ・副業・兼業による地域での暮らしのモデル提示
- ・移住・定住における住まいと仕事の一体的支援
- ・「カッコいい大人」の生き方・暮らし方の情報発信

30歳の大同窓会

※復興・再生の取組は復興財源等を活用して推進